

# 井林

たつのり

- 瓦版第二十九号 -

自由民主  
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所: 自由民主党本部  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話: 東京03(3581)6211(代)

自由民主党  
静岡県第二選挙区支部  
〒426-0037  
藤枝市青木3-13-8  
TEL 054-639-5801  
FAX 054-639-5802  
Mail office@t-ibayashi.com  
井林たつのり国会事務所  
〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館919号室  
TEL 03-3508-7127  
FAX 03-3508-3427

## 衆議院議員 井林たつのり

生年月日 昭和51年7月18日(40歳)  
住 所 藤枝市本町  
本 籍 榛原郡川根本町(お茶農家)  
【経歴】京都大学工学部卒業、同大学院環境工学修了  
平成14年より国土交通省勤務、平成22年6月退官  
平成24年12月、平成26年12月当選(二期目)  
平成28年8月環境大臣政務官・内閣府大臣政務官  
京都大学工学部非常勤講師も務める  
【家族】妻・長女・次女  
【趣味】野球、水泳  
【好物】焼魚、白米、お茶

# 自宅のトイレは

# 和式? 洋式?

今の小学校のトイレ課題



井林たつのり 検索



《部内討議資料》



## 政務官ってなに? ~国会審議活性化と政治主導の為に~

2001年1月6日より、国会審議活性化と政治主導の政策決定を目的として、従来の権限も小さく役割も不明確で「省庁の盲腸」と揶揄されていた政務次官を廃止。代わりに、大臣補佐官・事務次官よりも上位の職として、副大臣・政務官が設けられた。なお、政務官は所管大臣の申し出により内閣が任命を行う。その職務は、大臣を助け、特定の政策及び企画に参画し、政務を処理することを職務とし、その職務の範囲は大臣が定めるものとされている。また、衆議院においては委員会の理事懇談会への陪席を求められる場合もある。なお、第三次安倍第二次改造内閣の政務官は27名で、私は3番目の若さで選任されました。

### “井林たつのり”のスマイルメッセージ

第1・第3・第5<水曜日>8:10~放送

FM島田(76.5MHz)

ネットでも聞けます(<http://www.jcbasimul.com/>)

## 自民党 入党のお願い

政治の現場では、より多くの党員の皆様にお支え頂いていることは、「井林たつのり」の発言力に直結致します。多くの方々に自民党入党をお願いします(総裁選への投票権があります)。党費は年間4,000円家族党員2,000円です。ぜひ、ご支援の程お願い申し上げます。下記FAX頂くか、電話(054-639-5801)又はメール([office@t-ibayashi.com](mailto:office@t-ibayashi.com))でお伝えください。

(志太・榛原以外のかたでも、静岡県第二選挙区支部党員に登録可能です)

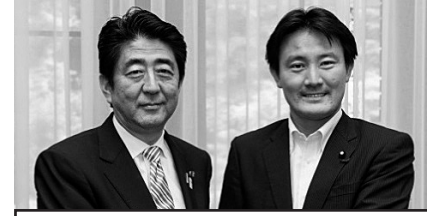
**FAX 054-639-5802**

お名前 \_\_\_\_\_

※入党は個人名のみとなります。

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL/FAX \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_



内閣の一員として  
安倍内閣を支えます!

# 自宅のトイレは和式？洋式？

～今の小学校のトイレ課題～

## 小・中学校のトイレ事情

なんでトイレ？と思う方がいらっしゃるかもしれませんが、お子さんやお孫さんの行事で、公立小・中学校に行く機会があれば、是非お手洗いを見てください。和式のトイレが多いんです。というより、ほとんど和式トイレです。

小学1年生の中には、入学して初めて、和式トイレに出会う子供もいます。そして、使い方がわからずに、トイレを使うことを我慢してしまい、体調を崩す子供たちが出る事も現場から報告されています。

## 小・中学校設備の抱える課題

トイレぐらい予算を増やして対応すれば良いではないか？との指摘もあります。しかし、全国の小・中学校では校舎の耐震化が終わっていないところがまだまだあり、子供の命を守るためにも、対策は急務です。さらには、熊本地震で、体育館の天井や照明が落下したり、窓ガラスが割れて教室・体育館に散らばるといった被害もありました。このため、そのような問題にも新たに対策の必要性が高まっています(非構造部材の耐震化問題)。

さらに、最近では体温調節が上手に出来ない子供や、様々な事情を抱えた子供たちも、一緒に勉強するように工夫していますので、冷房・暖房設備の整備も必要です。

また、求められる食品衛生の高度化や、食物アレルギー対策(厨房を別に新設する)などで、給食設備にも新たな課題が出てきています。



子供たちへの投資は、未来への投資です。こうした課題を解決するために、平成28年度二次補正予算では、当初予算700億円の倍の1400億

円を用意しました。また、平成29年度予算では異例ではありますが、対前年比2倍以上の約1800億円を要求しています。

こうした、学校施設整備は公共事業予算です。公共事業悪玉論もあり、バッシングを受けることも多いです。でも！必要なものは必要なんです。全ての子供たちが笑顔で学校に通い、勉強し、遊び、豊かな少年時代を過ごすことが出来るように、目立たない所ですが、謂れなき批判に臆することなく、しっかりと整備を進めてまいります。

## 災害対策もしっかりと！

どの地域でも、小・中学校は災害時の避難場所になっています。先般の、熊本地震でも多くの方々が避難所として活用しました。しかし、幼児・高齢者の方々は和式トイレは使えない方々が多いのも事実です。簡易洋式トイレを活用した避難所もあります。災害対策としても、洋式トイレの整備は喫緊の課題です。



熊本地震の使用例